

# 日本での600社の導入実績と 今後の展開

2018年11月13日

UiPath株式会社  
代表取締役 CEO  
長谷川康一



1. 自己紹介
2. 日本および世界市場におけるUiPathの実績
3. 製品の特徴と強み
4. RPAの成功要件
5. UiPathのVision 生産性向上のその先に

## 長谷川 康一



- 1960年 広島県 出身
- 1983年 慶應義塾大学 法律学部法律学科卒
- 1983年 アーサーアンダーセン（現アクセンチュア）入社
- 1993年 ゴールドマンサックス入社 NY、香港、London勤務
- 2000年 ドイツ銀行入社 日本グループCIO  
アジアパシフィック債券部門CIO
- 2005年 バークレイズ銀行 アジアパシフィックCIO  
グローバルOutsourcing  
Strategy
- 2008年 日本COOも兼務
- 2017年 UiPath CEO



1. 自己紹介
- 2. 日本および世界市場におけるUiPathの実績**
3. 製品の特徴と強み
4. RPAの成功要件
5. UiPathのVision 生産性向上のその先に

## 2.日本および世界市場におけるUiPathの実績

# UiPathとは

2005年 ルーマニア（ブカレスト）創業  
コンピュータビジョンとしてスタート



最重要拠点として  
2017年2月 日本法人を設立

本社

本社：ニューヨーク（米国）

- 米国 ● ルーマニア ● 英国 ● インド ● **● 日本** ● フランス ● ドイツ ● スペイン ● オランダ
- UAE ● シンガポール ● オーストラリア ● 香港 ● ソウル ※北京、上海、蘇州（予定）

ラストワンマイル業務の  
自動化を目指す

## 2.日本および世界市場におけるUiPathの実績 UiPathは日本を最優先市場としてコミット

UiPathは  
世界のRPA # 1  
カンパニー



UiPath

最優先

日本市場に注目

1

規模

2

成長速度

日本での実績がグローバルでの成功に繋がる

**規模** 経営基盤として1000億円

**成長速度** 5年でAIと相乗的に成長

## 日本のRPAソフトウェア市場規模予測

**1000  
億円**

200~  
300  
億円

1年後

3年後

2018年

2019年

2022年

RPA全体の市場規模はその**5倍**以上

## ERP パッケージライセンスの市場規模 (エンドユーザー渡し価格)

2016年 約1130億円

2019年 (予測) 約1300億円

出典：矢野経済研究所

## AI Cognitiveの市場規模 (ユーザー企業の支出額ベース)

2016年 約160億円

2021年 (予測) 約2500億円

(2016-21年 CAGR 73.6%)  
出典：IDC

## 2.日本および世界市場におけるUiPathの実績

# 日本において生産性の向上は急務

📍 日本の一人当たり労働生産性はOECD加盟**35**カ国中**21**位、**先進7カ国中最下位** (2017年)

- ✓ ホワイトカラーの生産性の向上
- ✓ 少子高齢化・労働力不足



- ✓ 官民挙げての働き方改革
- ✓ デジタルトランスフォーメーション実現に向けたホワイトカラーの自動化

UiPath  
ソリューション

日本は課題先進国 日本での課題解決の経験が世界の先進国で必ず共有されてくる

日本のRPAは  
オフショア型（簡単、大量、繰り返し）ではなく

ラストワンマイル  
= ホワイトカラー型

（複雑・少量・多様性）へ



顧客を優先した品質へのこだわりによる、  
複雑で少量の多様性に対する現場の自動化を目指す

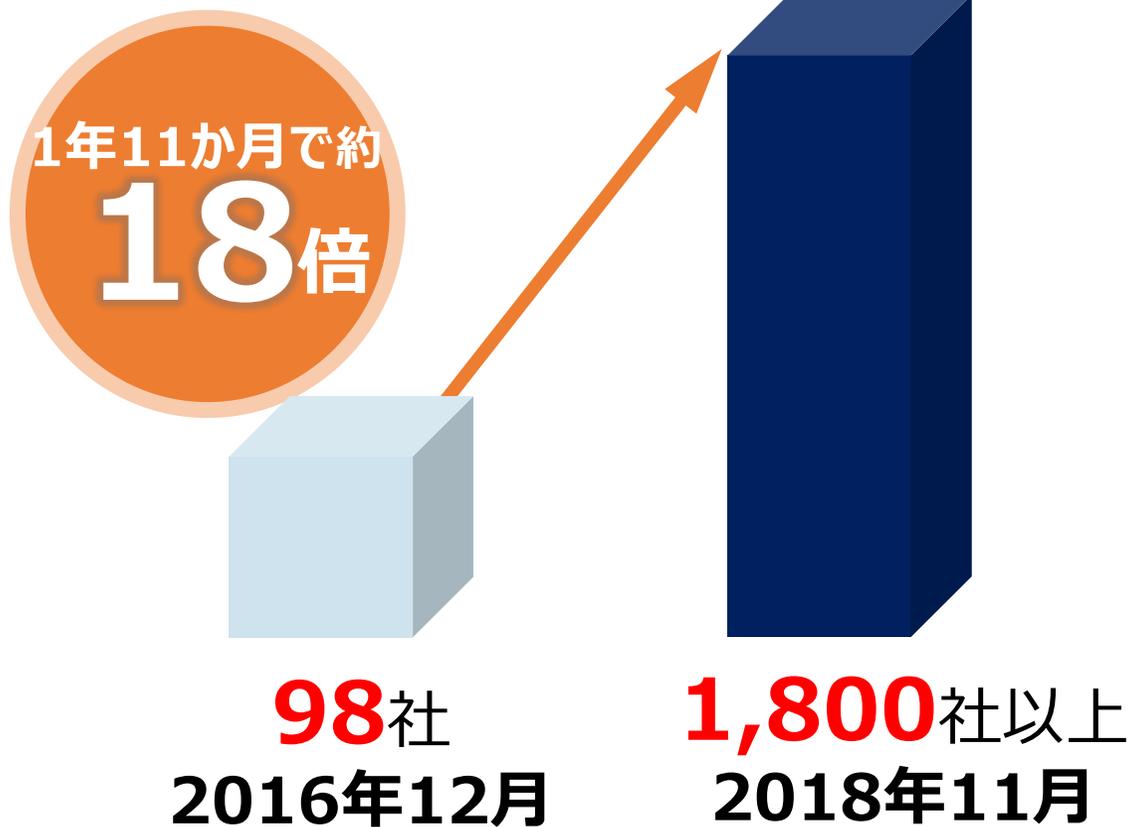
# UiPathは世界のNo.1カンパニー&過去2年間で最も成長



世界リーディングカンパニー  
**グローバル**



国内リーディングカンパニー  
**日本**



\* 出典: The Forrester Wave: Robotic Process Automation, Q2 2018, 評価額3000億円

## 2.日本および世界市場におけるUiPathの実績 過去8か月で約425億円の資金調達

日本は投資の最重要拠点です

シリーズAの投資  
約30億円

評価額 約160億円  
(2017年4月)

シリーズBの投資  
約175億円

評価額 約1,200億円  
(2018年3月)

シリーズCの投資  
約250億円

評価額 約3,300億円  
(2018年9月)



1. 自己紹介
2. 日本および世界市場におけるUiPathの実績
- 3. 製品の特徴と強み**
4. RPAの成功要件
5. UiPathのVision 生産性向上のその先に

## 特長

1

コンピュータの目

2

操作性

3

スケーラビリティ  
(小さく生んで大きく育てる)

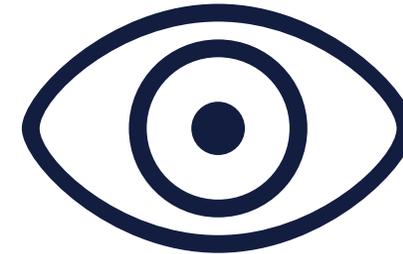
4

拡張性

5

充実した 日本語サポート

## 詳細



- MS Office製品やブラウザだけでなく、Java等で開発されたアプリケーション、汎用機エミュレータ等のUIを認識可能
- Citrix等イメージ型インターフェースでも容易に開発可能

## 特長

1

コンピュータの目

2

**操作性**

3

スケーラビリティ  
(小さく生んで大きく育てる)

4

拡張性

5

充実した 日本語サポート

## 詳細

# イージートゥーユース Easy To Use

- 高度なレコーディング機能
- GUIを用い容易にワークフローを開発・メンテ可能
- あらかじめ400種類以上のアクティビティを準備

## 特長

1

コンピュータの目

2

操作性

3

**スケーラビリティ**  
(小さく生んで大きく育てる)

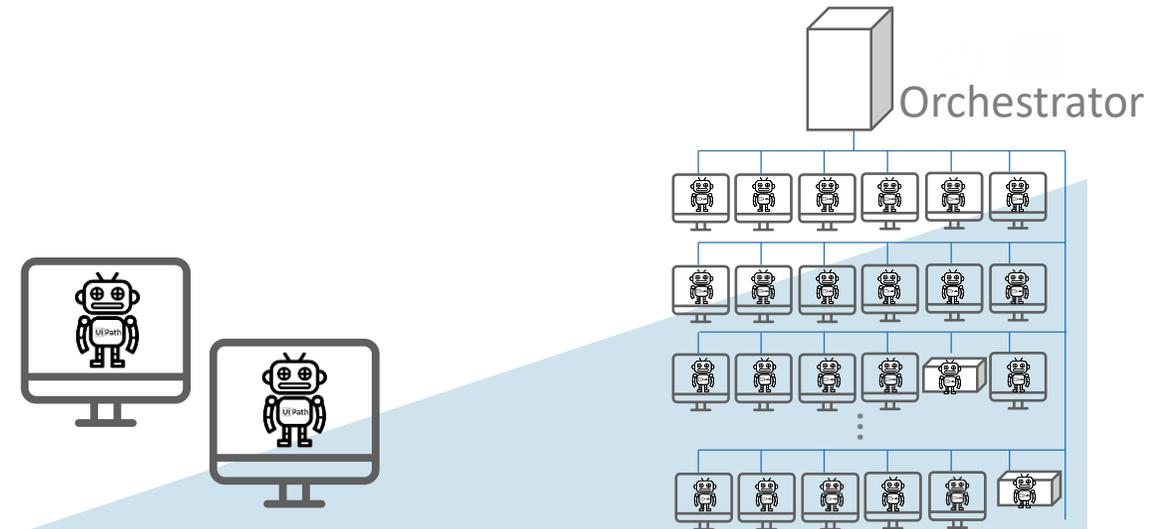
4

拡張性

5

充実した 日本語サポート

## 詳細



- デスクトップ型とサーバー型の両モデル
- 1000台以上の大規模なロボットの稼働を管理
- ユーザー・セキュリティをきめ細やかに管理

## 特長

1

コンピュータの目

2

操作性

3

スケーラビリティ  
(小さく生んで大きく育てる)

4

**拡張性**

5

充実した 日本語サポート

## 詳細

# 最優秀AI賞

Best Use Of AI

2年連続でコグニションXで受賞

- IBM Watson や Google Cloud Machine Learning等の代表的なAIや手書きOCR等との連携可能

## デジタルトランス フォーメーションの加速

1. オープンプラットフォーム
2. 早く成果を出せる
3. AIへの一歩
4. 小さく生んで大きく育てる
5. セキュリティ

## 年に4回のリリース 2018/10/26 2018.3のリリース

1. 完全な日本語化
2. UiPath Go!
3. 再利用可能なコンポーネント
4. バージョン管理の向上
5. Attendedとして利用する場合の  
インタラクション及び操作性の向上
6. 14個のExcel用新アクティビティ

## 2018.4リリース

1. 2018年末にリリース予定
2. Long Term Support (LTS)  
で、次のLTSリリースから+1年  
間のサポート有

## 特長

1

コンピュータの目

2

操作性

3

スケーラビリティ  
(小さく生んで大きく育てる)

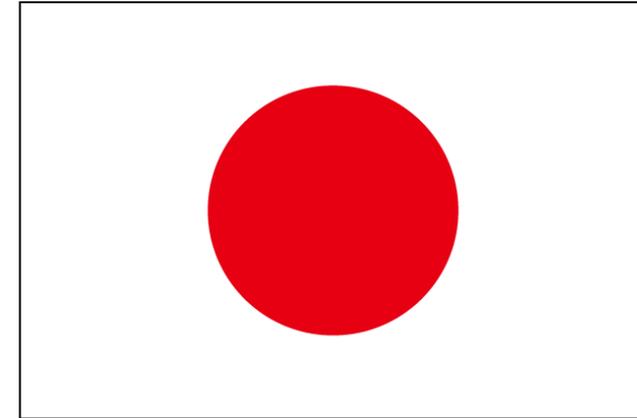
4

拡張性

5

**充実した 日本語サポート**

## 詳細

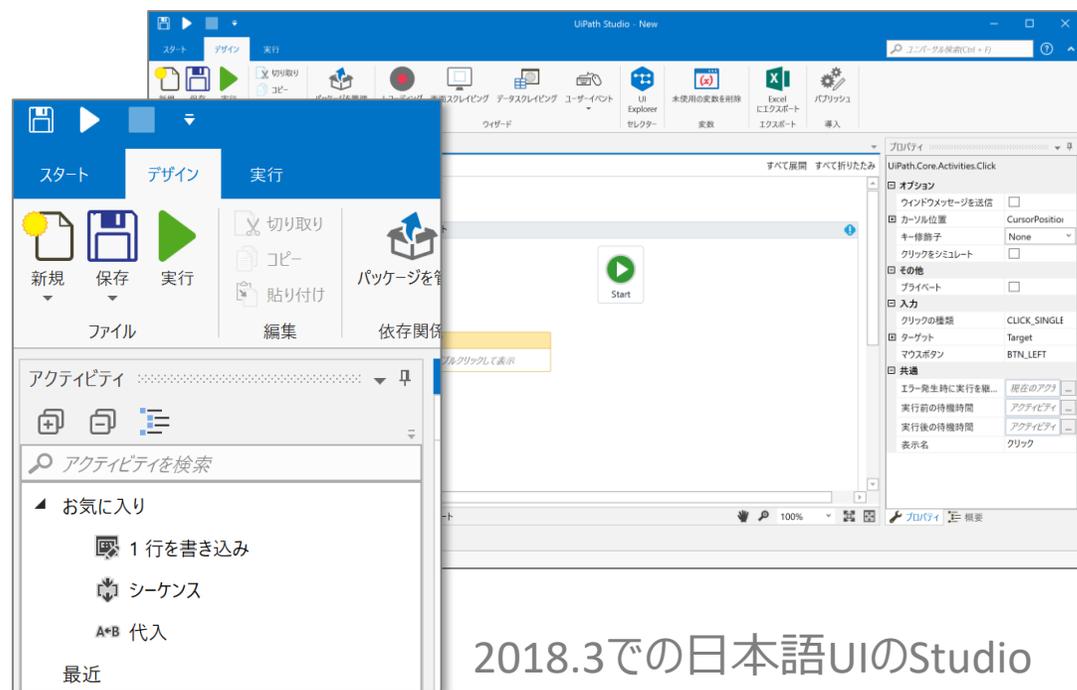


- 日本語化(メッセージ等を含む全文)
- 日本語によるカスタマーサポート
- 日本語による無償オンライントレーニング・マニュアルの提供

# 3. 製品の特徴と強み ユーザーサポート

## UiPathは日本の会社になります

- 製品UIの完全日本語化  
エラーメッセージも日本語で表示



- できるUiPath  
11月下旬より  
「できるネット」  
での連載も決定



- 無料のオンライントレーニングや  
マニュアルの日本語提供
- カスタマーサポート  
専任部隊  
日本のみで11名



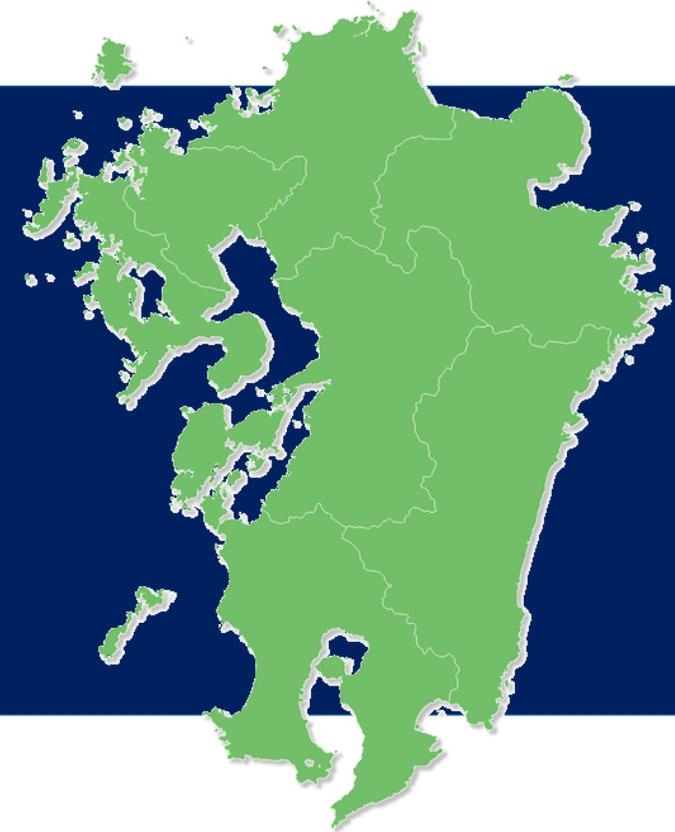
# ユーザー・パートナーとの連携

 UiPathTogether

- UiPath チーム九州 発足

- 年1回の九州ユーザー会を実施予定

九州出身者  
&  
九州が好きな  
メンバー



### 3.製品の特徴と強み

# 九州支社 新設

関西支社長 兼 九州支社長  
大鐘 美明  
(おおがね よしひろ)





1. 自己紹介
2. 日本および世界市場におけるUiPathの実績
3. 製品の特徴と強み
- 4. RPAの成功要件**
5. UiPathのVision 生産性向上のその先に

## RPAに対する誤解

マネジメント層

### 魔法の杖問題

「RPAを入れれば、なんでも  
すぐに安く自動化できるんだろ？」

V.S.

IT部門

### 過去の悲劇問題

「RPAなんてエクセルのマクロと変わらない  
じゃないか。」  
「EUCの悲劇は繰り返したくない」

## 効果を出すための正しい認識

### スケール

- > 超えるべきハードルはある外部ノウハウ、経験の蓄積、CoEを活用
- > 小さく生んで大きく育てる

### レジリエンス

- > 継続が効果を生む、攻めの保守運用
- > 安定稼働から向上稼働へ

### スケール

- > エンタープライズソリューション(大規模管理)
- > 既存システムとの連携で、既存システムの寿命を延ばし投資効率の向上を実現で大きく育てる

### レジリエンス

- > IT部門のシステム開発、運用業務の効率化での積極活用

## 4.RPAの成功要件 3つのポイント

1

スケール  
(規模感)

2

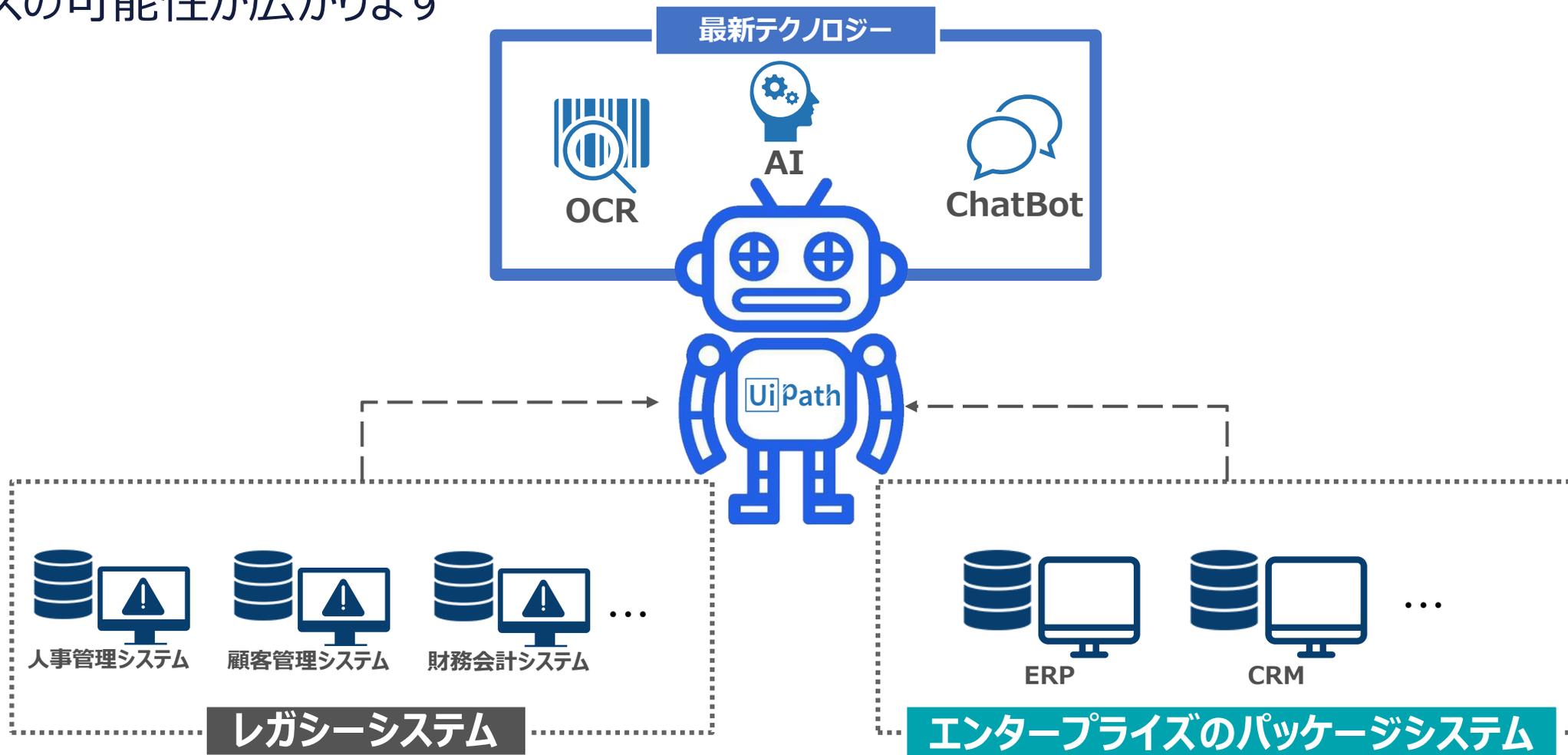
レジリエンス  
(安定/向上稼働)

3

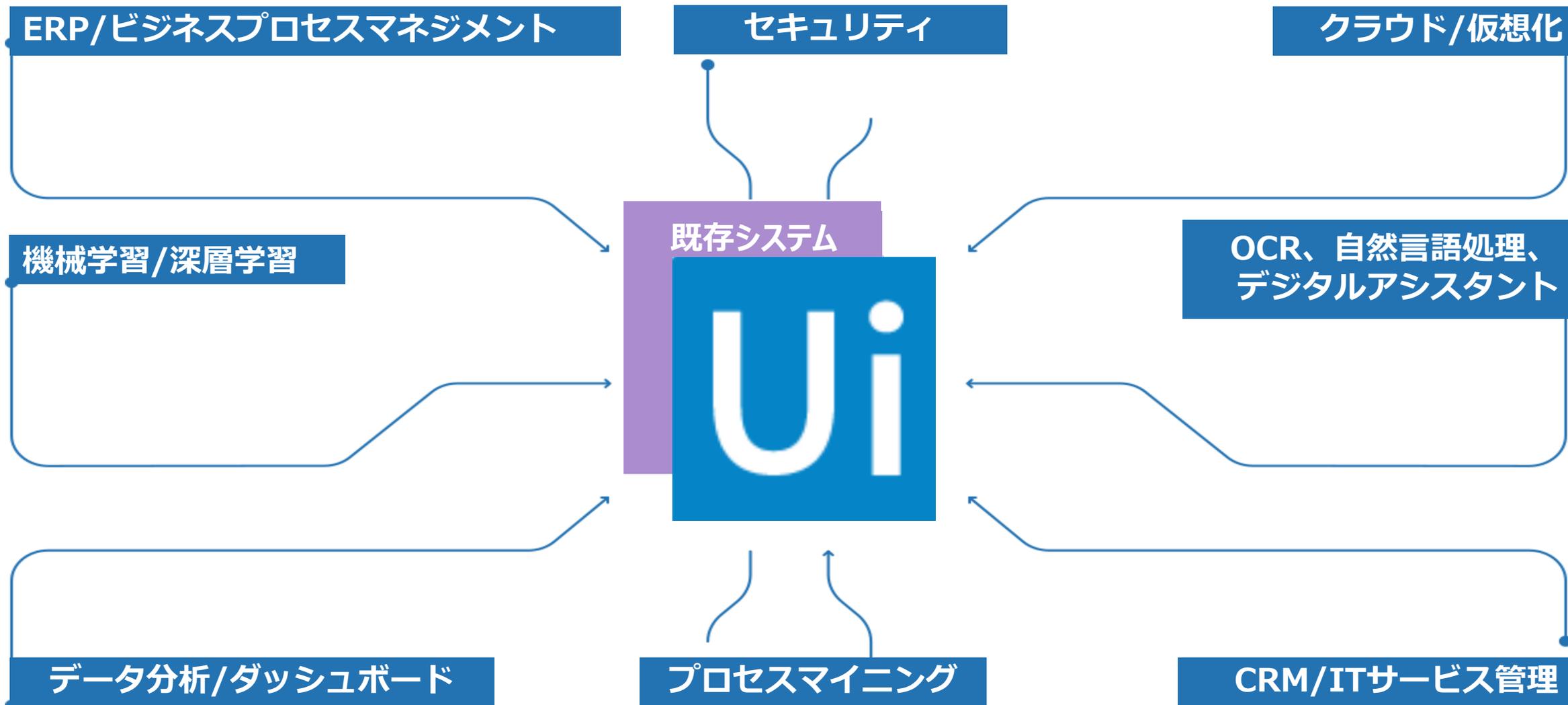
インテリジェンス  
(人工知能(AI)活用)

# UiPath(ユーザーインターフェイスのパス)からAIへのパス

さらに、UiPathを介してシステムはAIやOCRなどの最新テクノロジーと繋がり、  
ビジネスの可能性が広がります



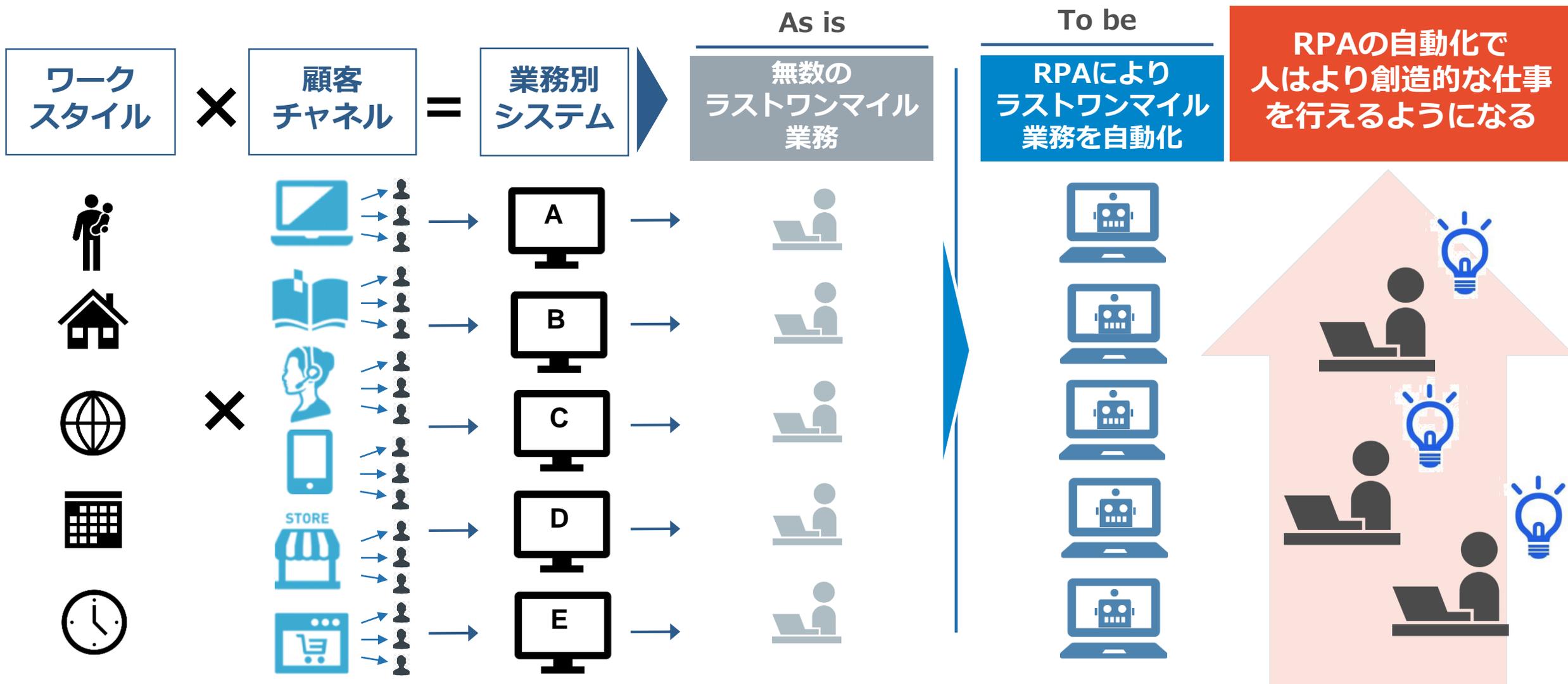
# 4.RPAの成功要件 UiPathはデジタルプラットフォーム





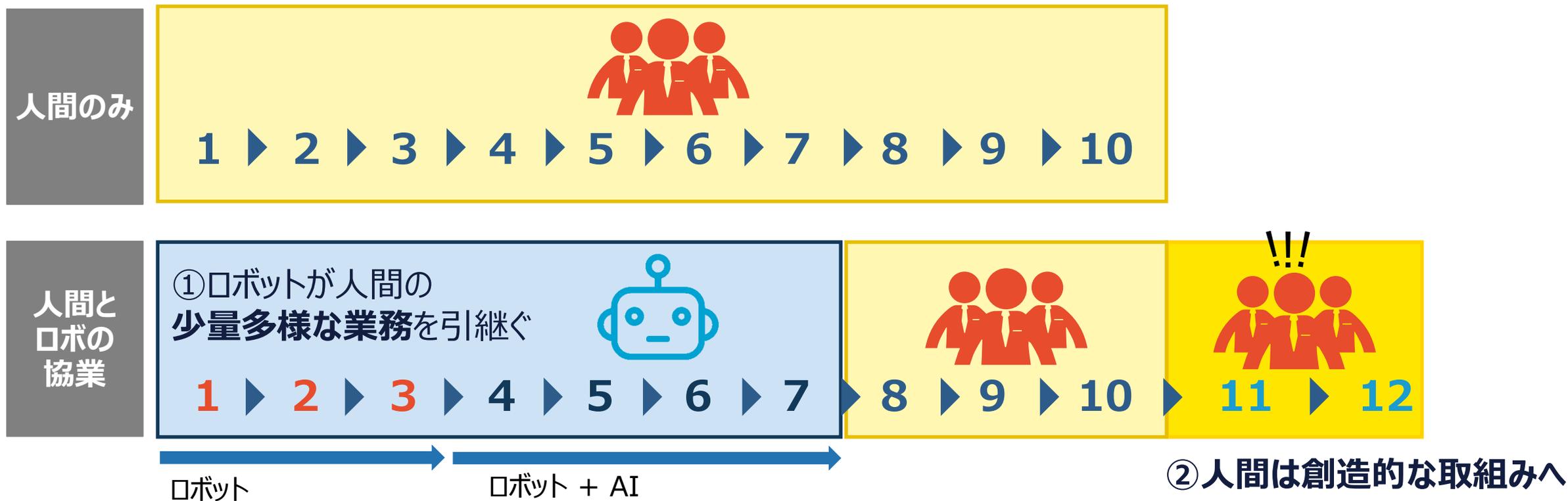
1. 自己紹介
2. 日本および世界市場におけるUiPathの実績
3. 製品の特徴と強み
4. RPAの成功要件
5. **UiPathのVision 生産性向上のその先に**

# 5.UiPathのVision 生産性向上のその先に ラストワンマイルを自動化し、企業競争力の復活



# 5.UiPathのVision 生産性向上のその先に UiPathによるデジタル戦略

UiPathにより人間は少量多様な業務からも解放されます  
ロボットは人間の仕事を代替できるか？ No！



人間とUiPathは、互いに補完し合い共存・協業することが可能

ロボットを作るプロジェクト？

ロボットを使いこなせるようになる

人間のプロジェクトである



WordやExcelソフトを利用するように  
**全社員が一人1台ロボットを所有し**  
業務に利用する時代が来る

既に日本の企業で一人1台のロボットを目標に  
来春**5,000台**のロボットを導入するプロジェクトが進行中

人間とRPAが協業することで、新たなビジネスの可能性が広がります



人間は  
創造的な取組みへ

## あなたに部下が1000人できたら？

**生産性向上の先へ  
UiPathを  
Strategic Weapon  
(戦略ツール) として**